

西郷村史資料補遺第五集目録

— 157 —

資料番号	資	料	名	所蔵者・保管者名	頁
一四	慶応元年六月	人參並地味見分のため人足差出		和知恵二郎	14
一五	慶応元年六月	田方植付見分のため物持人足差出		〃	15
一六	慶応元年七月	駒改		〃	15
一七	慶応元年七月	領内各村駒改に付人足差出		〃	16
〇八	慶応元年七月	式歳駒当歳駒毛付改		〃	17
〇九	慶応元年七月	他所への出穀は勝手次第		〃	18
一〇	慶応元年七月	惣馬数改書上		〃	18
一一	慶応元年八月	出府の者へ小遣衣類等差出(他)		〃	18
一二	慶応元年八月	驪駒に付申達		〃	20
法 度 布 令					
〇三	文政七年三月	風俗農事年貢ほか諸事に付申達		和知恵七郎	21
〇四	天保十二年閏正月	野火付の者嚴重の沙汰に付触		和知恵二郎	27
〇五	天保十二年閏正月	会津蠟抜蠟買受致さずよう触		〃	27
〇六	天保十二年閏正月	博奕賭等制禁の触		〃	28
〇七	天保十二年六月	御作事方銅置牛行方不明に付触		〃	30
〇八	天保十二年十二月	嫁簪縁組に付触		〃	31
〇九	慶応元年五月	銅錢歩増の触		〃	31

三〇	慶応元年五月	錢払底差支に付触	〃	西郷村民俗資料館	32
三一	慶応四年三月	太政官高札	〃	〃	33
三二	慶応四年三月	太政官高札	〃	〃	34
三三	明治三年七月	白河県庁高札	〃	〃	34
三四	明治三年八月	白河県庁高札	〃	〃	35
土 地					
三五	元禄六年七月	熊倉村新田帳	熊倉区有文書	〃	36
三六	宝永四年正月	永代田畑相定人別判形帳	〃	〃	36
三七	享保十五年九月	熊倉村田畑川欠砂入改書	〃	〃	39
三八	寛延二年正月	柏野村地付山居久根林御改	和知七郎	〃	42
三九	宝暦十年七月	山崩入田畑調人帳	〃	〃	46
四〇	天明五年三月	小田倉村御林地付山寺社境内御改帳	西郷村民俗資料館	〃	50
四一	文政六年十一月	熊倉新田水帳	熊倉区有文書	〃	53
四二	天保四年六月	田畑高井諸事相調書上	〃	〃	54
四三	安政六年八月	御代々田畑万引并新田共諸引方調	和知七郎	〃	57
四四	万延元年四月	惣田方高反別并畑高軒別割付帳	和知恵二郎	〃	60
四五	元治元年十二月	質地証文	和知七郎	〃	65
四六	明治二年二月	己年御田地分々(帳)	熊倉区有文書	〃	66
四七	明治四年七月	熊倉村起帰田畑反別調	熊倉区有文書	〃	67

資料番号	資 料 名	所蔵者・保管者名	頁
四八	明治五年九月 申田方御検見内見(帳)(抄)	和知七郎	68
年貢・諸負担			
四九	元治二年正月 早夫金納	和知恵二郎	76
√五〇	元治二年二月 郷夫賃並びに浪人取締のため出張諸入用の負担	〃	76
五一	元治二年三月 御林近辺焼切に付 人足差出	〃	79
五二	元治二年三月 あさ殻差出の仰出	〃	79
五三	元治二年三月 大奥様入湯に付 馬差出	〃	79
五四	元治二年四月 大奥様甲子湯より御下りに付 馬差出	〃	81
五五	元治二年四月 大奥様甲子湯入湯之節他所馬借り金割符	〃	81
五六	元治二年四月 日光法会に付 人馬繰出	〃	82
五七	元治二年四月 日光法会に付 人馬繰揚諸掛り借用分納入催促状(他)	〃	83
五八	慶応元年五月 駕籠人足等差出	〃	84
五九	慶応元年五月 大奥様湯本温泉入用に付明樽継送の心得	〃	84
六〇	慶応元年七月 松平周防守様御所替に付人馬差出	〃	85
√六一	慶応元年八月 松平周防守御所替之節道普請申達	〃	85
六二	慶応元年八月 麻殻納入の申達	〃	86
六三	慶応元年九月 村方への諸負担	〃	86

六四	慶応元年九月	御作事納竹木の申付	和知恵二郎	87
六五	明治元年十二月	軍夫取調書上	和知七郎	87
六六	明治二年六月	元治元年より明治元年まで租税高取調書上(帳)	〃	88
六七	明治三年十一月	午御歳貢米金銭人別勘定	〃	90
村				
六八	年未詳	小田倉 黒川由緒	真船貞夫	95
六九	寛保二年三月	柏野村堰場所書上	和知七郎	95
七〇	安永八年三月	村定并高人別書上(抄)	〃	96
七一	元治二年正月	丑春御百姓軒摘人別	和知恵二郎	98
七二	元治元年正月	博奕改番届	〃	98
七三	元治二年二月	日光参詣万覚(抄)	〃	99
七四	元治二年三月	精勤者など届書	〃	101
七五	慶応元年八月	困窮の百姓に付し馬喰鑑札下付願	〃	101
七六	慶応元年十月	調練并御蔵普請足銭	〃	102
七七	慶応元年月未詳	違作の節心得	〃	102
七八	慶応三年八月	村中相談相定議定書之事	〃	103
七九	慶応四年九月	村高人夫馬数相調書上	和知七郎	104
八〇	明治二年七月	養老扶持米および戊辰戦争兵火焼失手当金	〃	105
八一	明治二年六月	白河郡柏野村差出帳	〃	106

資料番号	資 料 名	所蔵者・保管者名	頁
八二 八三	明治三年七月 明治四年三月 諸職人取調書上(帳) 午御置米拝借願	和知七郎	109 110
八四 八五	慶応元年四月 明治三年四月 宗門帳書賃 当午宗門御改	和知恵二郎 和知七郎	112 112
八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四	元治二年二月 元治二年三月 元治二年三月 慶応元年五月 慶応元年五月 慶応元年五月 慶応元年五月 慶応元年八月 慶応元年九月 白坂人馬繼立に付申達 白坂人馬不参に付申付 白坂宿詰人馬繼立取調 白坂宿人馬建金割合 白坂宿詰人馬差出 白坂宿建人馬差支なきよう詰合申付 助郷村々人馬不参に付触 旗宿詰人馬賃に付申談 会津二本松人数交代のため通行人馬繼立の心得	和知恵二郎	119 120 120 120 121 122 122 123 124 124

一〇九	一〇八	一〇七	一〇六	一〇五	一〇四	一〇三	一〇二	一〇一	一〇〇	九九	九八	九七	九六	九五
天保十二年八月	天保十二年八月	天保十二年七月	天保十二年四月	天保十二年四月	文化年月未詳	明治三年二月	慶応元年十月	慶応元年	慶応元年十月	慶応元年十月	慶応元年九月	慶応元年九月	慶応元年	慶応元年九月
胤駒預け替願書	追駒に付白川桜町二駒牽付の申付	駒改申達(他)	田良尾村より白土運送の申達	種駒改に付申付	赤面山萱場争論(案文)	大田原より白河県へ御救助米津出	拝借金取立廻状		羽鳥村より白川への駄賃	人馬不参の村方と談判願	人馬不参の調書上	もつて取計いのこと	白坂助郷休役と申付に付触	八戸藩息女通行に付人馬相詰
					争論									
和知恵二郎	和知恵二郎	和知恵二郎	和知恵二郎	和知恵二郎	兼子七郎	真船貞夫								和知恵二郎
141	141	137	136	136	133	129	129	128	128	127	126	126	125	124

資料番号	資 料 名	所蔵者・保管者名	頁
○ 一一八 ○ 一一七 ○ 一一四 ✓ 一一三 ✓ 一一二 ✓ 一一〇	寛政二年八月 享和三年九月 他 領 白川米他領にて飯米酒造米に用ふるの事 白川米奥州原方両道外運送に付済口証文 享和三年七月 文化十四年九月 阿武隈川水源 諸国風俗問状天道念仏踊 文 化 教 育 慶応元年五月 慶応元年八月 寺院類焼に付造営御助成願 稻生寺より龍蔵寺へ献金 寺 社 明治十年九月 養蚕振興に関する論達 明治三年閏十月 物産取調書上(帳) 慶応元年十月 胤駒代金相渡 元治二年三月 御貸駄馬願書	黒磯市・菊地一浩 々 国立国会図書館 々 和 知 恵 二 郎 々 兼 子 七 郎 和 知 七 郎 々 和 知 恵 二 郎	152 151 149 148 146 146 145 144 143 142